

## 2022年(令和4年)の経営見通し

- Q 1 2022年の日本の景気見通しは？
- Q 2 2022年の自社の業況見通しは？
- Q 3 2022年の自社の売上額の見通しは？
- Q 4 自社の業況が上向く転換点の見通しは？
- Q 5 原材料・仕入価格の上昇への対応は？

### 【調査要領】

調査要領 調査先数 368社 回答数 353社 (回答率 95.9%)  
調査時点 2021年12月1日～12月7日  
調査地域 当金庫本支店所在地  
調査方法 当金庫本支店職員による面接聞き取り法

業種別内訳	調査数 回答数 回答率 (%)			企業規模(従業者数)別内訳			地区別内訳		
	調査数	回答数	回答率 (%)		回答数	構成比 (%)		回答数	構成比 (%)
製造業	38	38	100.0	1～4人	110	31.2	市部	169	47.9
卸売業	29	27	93.1	5～9人	71	20.1	郡部	184	52.1
小売業	128	119	93.0	10～29人	100	28.3		353	100.0
建設業・不動産業	98	96	98.0	30～49人	32	9.1			
サービス業	46	44	95.7	50人以上	40	11.3			
運輸業	29	29	100.0	合計	353	100.0			
合計	368	353	95.9						

豊かな十勝の未来のために



帯広信用金庫

## Q 1 2022年の日本の景気見通しは？

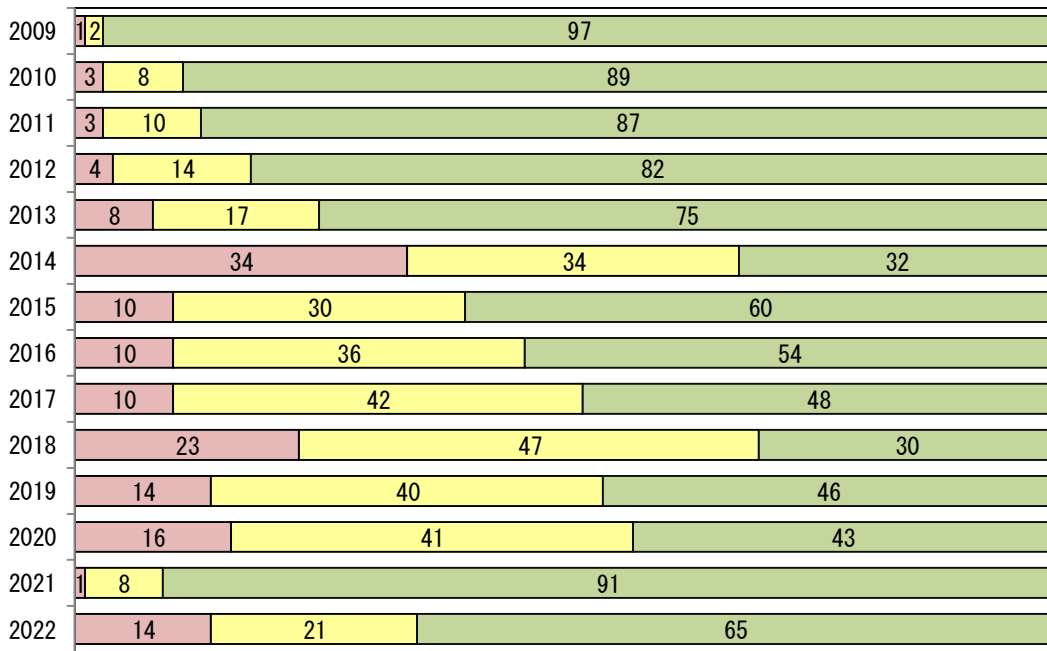
- ・『悪い』が大幅に減少。『良い』はコロナ禍以前の水準（2020年見通し時16%）程度まで回復。
- ・全ての業種で『良い』と回答した割合が前年比増加。このうち運輸業が21%と最も多かった。

問1 貴社では、2022年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

（単位% カッコ内は前年）

	総合	製造業	卸売業	小売業	建設業・不動産業	サービス業	運輸業
『良い』	14(1)	16(0)	11(4)	15(3)	12(0)	9(6)	21(0)
非常に良い	0(0)	0(0)	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)	0(0)
良い	1(0)	0(0)	4(0)	1(0)	1(0)	0(3)	0(0)
やや良い	13(1)	16(0)	7(4)	14(2)	11(0)	9(3)	21(0)
『普通』	21(8)	26(3)	22(12)	19(6)	22(8)	19(5)	21(26)
『悪い』	65(91)	58(97)	67(84)	66(91)	66(92)	72(89)	58(74)
やや悪い	40(37)	37(38)	41(23)	44(39)	40(39)	42(35)	30(35)
悪い	23(43)	16(50)	26(49)	19(41)	24(42)	28(33)	28(39)
非常に悪い	2(11)	5(9)	0(12)	3(11)	2(11)	2(21)	0(0)

年末時点の日本の景気見通しの推移 □『良い』 □『普通』 □『悪い』 (%)



## Q2 2022年の自社の業況見通しは？

- ・国内景気見通しと同様、『悪い』が大幅に減少。
- ・製造業（21%）、運輸業（17%）に『良い』と回答した企業の割合が多かった。

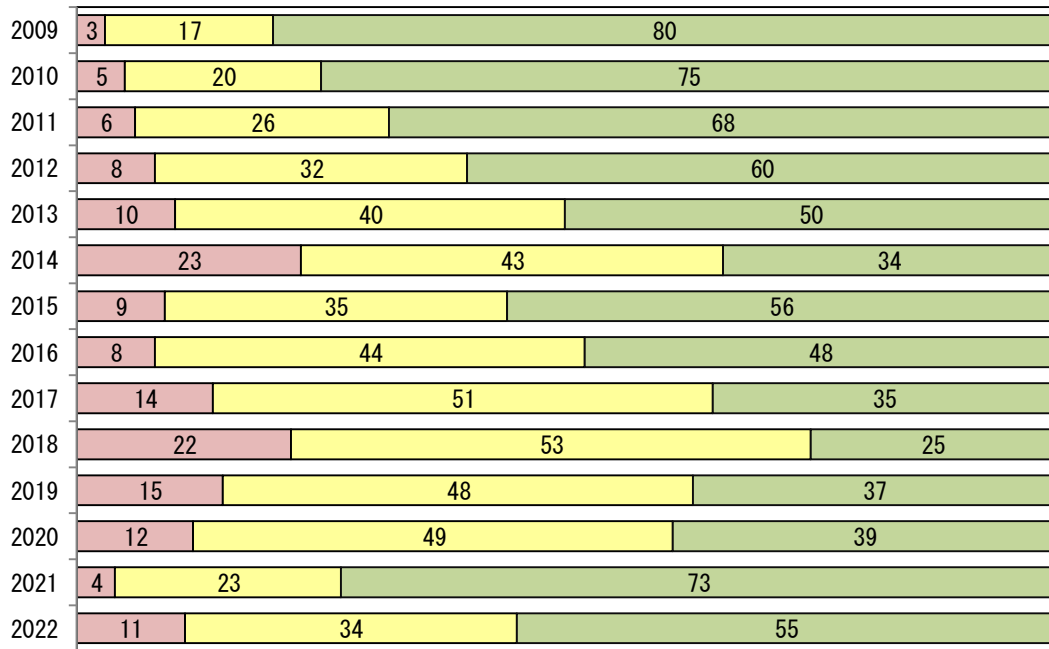
問2 貴社では、2022年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

（単位% カッコ内は前年）

	総合	製造業	卸売業	小売業	建設業・ 不動産業	サービス業	運輸業
『良い』	11(4)	21(9)	11(0)	11(5)	8(4)	5(3)	17(0)
	非常に良い	0(0)	3(0)	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)
	良い	1(1)	0(0)	0(0)	1(2)	3(0)	0(0)
	やや良い	10(3)	18(9)	11(0)	10(2)	5(4)	17(0)
『普通』	34(23)	42(25)	41(27)	24(18)	40(20)	39(23)	31(39)
『悪い』	55(73)	37(66)	48(73)	65(77)	52(76)	56(74)	52(61)
	やや悪い	45(50)	29(50)	41(38)	50(55)	40(46)	45(48)
	悪い	9(19)	8(13)	7(27)	12(16)	5(22)	16(23)
	非常に悪い	1(4)	0(3)	0(8)	3(6)	0(1)	0(0)

年末時点の自社業況見通しの推移

□ 『良い』 □ 『普通』 □ 『悪い』 (%)



**Q 3**

2022 年の自社の売上額の見通しは？

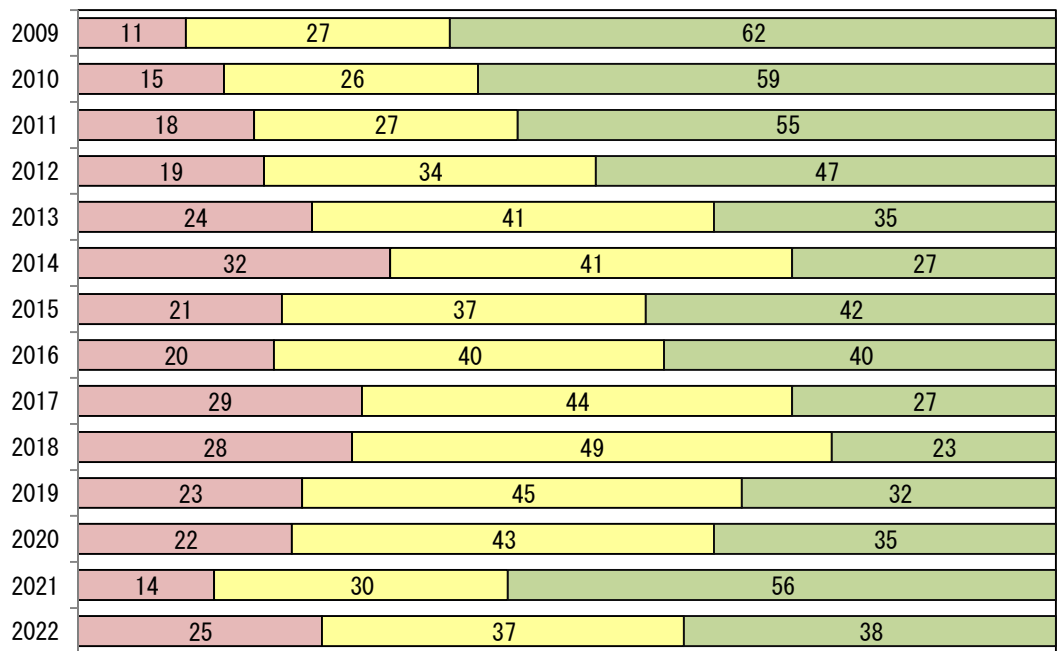
- ・4社に1社が『増加』と回答。製造業（35%）、卸売業（33%）では3割を超えた。
- ・一方で『減少』と回答した企業が38%あり、小売業（44%）、製造業（41%）、建設業・不動産業（39%）、卸売業（38%）の順に多くみられた。

問3 2022年において貴社の売上額の伸び率は、2021年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

（単位% カッコ内は前年）

	総合	製造業	卸売業	小売業	建設業・不動産業	サービス業	運輸業
『増加』	25(14)	35(28)	33(19)	26(14)	21(11)	22(10)	24(4)
30%以上の増加	1(1)	0(0)	4(0)	1(2)	2(0)	0(0)	0(0)
20~29%の増加	1(0)	3(0)	0(0)	1(0)	1(0)	2(0)	3(0)
10~19%の増加	5(3)	8(9)	7(0)	3(4)	5(1)	2(5)	7(0)
10%未満の増加	18(10)	24(19)	22(19)	21(8)	13(10)	18(5)	14(4)
『変わらない』	37(30)	24(28)	29(27)	30(27)	40(23)	51(43)	49(53)
『減少』	38(56)	41(44)	38(54)	44(59)	39(66)	27(47)	27(43)
10%未満の減少	28(29)	27(35)	30(19)	33(33)	27(30)	18(18)	17(35)
10~19%の減少	8(18)	8(6)	4(23)	7(17)	10(23)	9(21)	10(4)
20~29%の減少	1(4)	3(0)	0(8)	3(2)	1(10)	0(3)	0(0)
30%以上の減少	1(5)	3(3)	4(4)	1(7)	1(3)	0(5)	0(4)

年末時点の自社売上額見通しの推移 □ 『増加』 □ 『変わらない』 □ 『減少』 (%)



## Q 4 自社の業況が上向き転換点の見通しは？

・『すでに上向いている』、『6ヵ月以内』、『1年後』を合わせた1年以内の回答割合が42%と既往最多。運輸業（56%）、製造業（44%）に多くみられた。

問4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

（単位% カッコ内は前年）

	総合	製造業	卸売業	小売業	建設業・不動産業	サービス業	運輸業	
1	すでに上向いている	11(8)	18(16)	19(4)	7(6)	10(11)	12(3)	11(10)
2	6ヵ月以内	8(6)	13(6)	0(20)	8(6)	8(1)	5(5)	11(0)
3	1年後	23(18)	13(22)	19(20)	25(23)	25(11)	19(18)	34(10)
4	2年後	17(24)	22(22)	19(28)	15(24)	16(21)	26(34)	7(14)
5	3年後	8(11)	8(16)	12(8)	7(7)	10(16)	7(11)	11(10)
6	3年超	8(8)	8(9)	12(8)	7(0)	12(14)	5(8)	4(14)
7	業況改善の見通しは立たない	25(25)	18(9)	19(12)	31(34)	19(26)	26(21)	22(42)

自社の業況が上向き転換点

(%)

□すでに上向いている □6ヵ月以内 □1年後 □2年後 □3年後 □3年超 ■業況改善の見通しは立たない

2009	3	4	8	14	14	20	37
2010	5	5	11	10	12	18	39
2011	7	4	10	13	11	14	41
2012	5	9	11	12	10	16	37
2013	8	9	13	11	9	15	35
2014	16	7	13	10	8	10	36
2015	9	8	11	11	7	10	44
2016	10	7	10	12	16	9	36
2017	14	9	14	8	10	9	36
2018	25	5	10	6	7	8	39
2019	17	6	14	10	7	10	36
2020	13	7	12	7	8	9	44
2021	8	6	18	24	11	8	25
2022	11	8	23	17	8	8	25

## Q5 原材料・仕入価格の上昇への対応は？

- ・『販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない』と回答した企業の割合が28%。卸売業（37%）、小売業（36%）、製造業（32%）では3割を超えた。
- ・対応を取っている企業では、『経費の削減』（43%）が最多。以下、『仕入先・仕入方法の変更』（17%）、『製品・商品・サービスの見直し』（17%）と続いた。

問5 様々な分野で原材料・仕入価格の上昇が経営上の問題となっていますが、貴社ではどのような対応を取っていますか。上昇分を販売価格に転嫁できている方や、そもそも原材料・仕入価格が上がっていないという方は1を、また、価格転嫁できていない方は仕入(調達)価格上昇への対応について2~0の中から最大3つまで選んでお答えください。

(複数回答 単位:%)

	総合	製造業	卸売業	小売業	建設業・ 不動産業	サービス業	運輸業
1 販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない	28	32	37	36	24	14	14
2 仕入先・仕入方法の変更	17	21	19	16	15	21	10
3 製品・商品・サービスの見直し	17	11	15	23	14	23	7
4 経費の削減	43	24	30	39	51	44	69
5 生産性の向上(システム投資など)	11	16	0	9	14	12	14
6 代替品の確保	9	13	15	7	10	12	3
7 仕入の削減(生産・販売量の調整)	10	8	4	12	9	16	3
8 仕入の中止	1	0	4	3	0	0	3
9 その他	1	0	0	1	2	2	3
0 特に対応はしていない	15	18	22	12	16	14	10